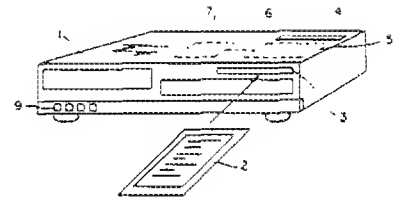


(54) VIDEO TAPE RECORDER

(11) 3-83243 (A) (43) 9.4.1991 (19) JP
(21) Appl. No. 64-219787 (22) 25.8.1989
(71) NEC ENG LTD (72) TSUTOMU SHIMIZU
(51) Int. Cl. G11B15 02.H04N3.782

PURPOSE: To instantly and easily perform a program video recording by inserting a bit of program information which is a printed program at the time of reserving a program, reading the program to be reserved for video recording and storing it in a storage part.

CONSTITUTION: When a program is reserved by the video tape recorder 1, a program information card 2 printed with a program based on a certain prescription is inserted into an intake 3. Consequently, the program information to be reserved for video recording is read out by a program information reading part 6, and is stored in the storage part 7. Afterward, the card 2 is ejected out of an ejecting hole 4 to finish the program video recording reservation. Then, based on the program information stored in this storage part 7, a prescribed program video recording is performed.



⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平3-83243

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)4月9日

G 11 B 15/02
H 04 N 5/782

3 2 8 S
Z

8022-5D
7734-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 ビデオテープレコーダ

⑯ 特 願 平1-219787

⑰ 出 願 平1(1989)8月25日

⑱ 発 明 者 清水 勉 東京都港区西新橋3丁目20番4号 日本電気エンジニアリング株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気エンジニアリング株式会社 東京都港区西新橋3丁目20番4号

⑳ 代 理 人 弁理士 村田 幹雄

明 細 書

1. 発明の名称

ビデオテープレコーダ

2. 特許請求の範囲

番組予約のための番組情報を記憶し、この記憶に基づいて所定の番組録画を行なうビデオテープレコーダにおいて、番組予約に必要な番組情報を記載した番組情報カードが差込まれる差込み部と、差込み部に差込まれた番組情報カードから番組情報を読み取る光字式読み取り機能を有した番組情報読み取り部と、番組情報読み取り部で読み取られた番組情報を記憶する記憶部とを備えたことを特徴とするビデオテープレコーダ。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、ビデオテープレコーダ(Video Tape Recorder(VTR))に係り、特に、番組録画予約が可能なビデオテープレコーダに関す

る。

〔従来の技術〕

従来、第2図に示すように、この種のビデオテープレコーダ8において、番組録画予約は、番組情報としての予約開始曜日、時間、チャンネル及び予約終了時間を順を追ってビデオテープレコーダ本体に設けたキーボード又はスイッチ9等を押下して入力しなくてはならないようになっていた。そして、ビデオテープレコーダは、入力された番組情報を記憶し、この記憶に基づいて所定の番組録画を行なうようになっていた。

〔発明が解決しようとする課題〕

然しながら、上述した従来のビデオテープレコーダ8にあって、番組録画予約は、予約開始から終了までの間に曜日、開始時間、チャンネル、終了時間等をビデオテープレコーダ本体のキーボード、又はスイッチ9等から逐一入力しなくてはならないので、誤入力があったり、誤設定をし

たりすることがあり、その予約が煩わしいとともに、確実性に劣っているという欠点があった。

そこで、本発明の課題は、番組予約を容易にするとともに、確実に所望の番組を予約できるようにする点にある。

〔課題を解決するための手段〕

このような課題を解決するための本発明の技術的手段は、番組予約のための番組情報を記憶し、この記憶に基づいて所定の番組録画を行なうビデオテープレコーダにおいて、番組予約に必要な番組情報を記載した番組情報カードが差込まれる差込み部と、差込み部に差込まれた番組情報カードから番組情報を読み取る光学式読み取り機能を有した番組情報読み取り部と、番組情報読み取り部で読み取られた番組情報を記憶する記憶部とを備えたものである。

〔実施例〕

取り部6は、光学式文字読み取り機能(Optical Character Reader (OCR))を有している。更に、このビデオテープレコーダ1は、番組情報読み取り部6で読み取られた番組情報を記憶する記憶部7を備えている。

尚、実施例に係るビデオテープレコーダ1は、従来と同様に、予約開始曜日、時間、チャンネル、及び予約終了時間までを順を追って本体のキーボード又はスイッチ9等から入力できるようになっている。

従って、実施例に係るビデオテープレコーダ1によって、番組予約をするときは、ある規定に基づいて番組が印刷された番組情報カード2を取入れ口3から挿入すれば良い。これにより、番組情報読み取り部6で録画予約する番組情報が読み取られ、記憶部7に記憶される。その後、排出口4から番組情報カード2が排出され、番組録画予約を終了する。そして、この記憶部7に記憶され

以下、添付図面に基づいて本発明の実施例に係るビデオテープレコーダを説明する。

第1図に示すように、実施例に係るビデオテープレコーダ1は、テレビ等に接続されており、番組予約のための、例えば、予約開始曜日、時間、チャンネル及び予約終了時間等の番組情報を記憶し、この記憶に基づいて所定の番組録画を行なうものである。このビデオテープレコーダ1は、番組予約に必要な番組情報を記載した番組情報カード2が差込まれる差込み部5を備えている。この差込み部5は、番組情報カード2を取入れる取入れ口3及び該番組情報カード2を排出する排出口4とを備えている。上記番組情報カード2には、例えば、上記の番組情報のある規定に基づいて印刷した用紙から形成されている。また、このビデオテープレコーダ1は、差込み部5に差込まれた番組情報カード2から番組情報を読み取る番組情報読み取り部6を備えている。この番組情報読み

た番組情報に基づいて所定の番組録画が行なわれる。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明のビデオテープレコーダによれば、光学式読み取り機能(OCR)によって番組情報カードから番組情報を読み取り、番組録画予約をすることができるので、誤入力や誤設定をしたりする事象が防止され確実に番組を予約できるとともに、番組情報カードを差込むだけで良いので、煩わしさも無く即座にかつ容易に番組録画予約を行うことができるという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の実施例に係るビデオテープレコーダを示す斜視図、第2図は従来のビデオテープレコーダの一例を示す斜視図である。

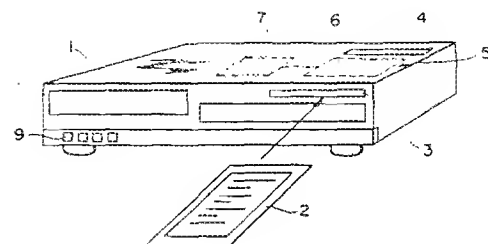
1: ビデオテープレコーダ

2: 番組情報カード

特開平3-83243(3)

第 1 図

- 3 : 取入れ口
- 4 : 排出口
- 5 : 差込み部
- 6 : 番組情報読み取り部
- 7 : 記憶部



代理人 弁理士 村田 幹雄

第 2 図

